

小一の壁解消に向けた対策事業 早期に全校での実施を

中山 ひと美 (自民党クラブ)



問 小一の壁について何よりも心配なのは、親が家を出た後に子どもが一人で寂しく家において、自分で家の鍵をかけて登校しなければならないことです。他市では議会で質問をされてから約5か月で、全校で朝の校庭解放を開始した事例もあります。本市は少し時間がかかりすぎではないでしょうか。来年度からの試行実施についての取り組み状況、モデル校2校の選定基準はどうなっていますか。また、全校一斉スタートはできないのでしょうか。

答 朝の小一の壁の解消に向けて事業概要を小学校長会に示し、本市の取り組みについて意見や要望を各校長から聞き、一定の理解が得られたことから、令和8年度実施の協力等をお願いしました。今後の拡大を視野に入れた上で、希望があった1校と、市が総合的な判断で指名した1校の計2校をモデル校として来年度から事業を開始します。人材確保や各学校で異なる条件の課題を解決しながら、スピード感を持って準備を進めたいと考えています。

「立川市がん条例素案」について パブリックコメントを実施します



令和7年第1回定例会で、市民が考える健康に生きるための「がん条例」の制定を求める請願が全会一致で採択されたことを受け、立川市がん条例策定検討プロジェクトチームが発足しました。

プロジェクトチームは担当課への現状確認や関連団体への聞き取りなどを行い、条例で解決すべき課題等について協議を重ね、このたび「立川市がん条例素案」を作成しました。がんに向き合う人もそうでない人も互いに尊重しあい、市民の誰もが生涯にわたって健やかに安心して過ごせる立川をつくるための条例です。

この素案について、市民の皆さんの意見を聞くパブリックコメントを実施します。詳しくは二次元コードより、市議会ホームページをご覧ください。

ご意見は3月9日(月)必着です。市議会ホームページからアクセスした専用フォーム、または「立川市がん条例素案」、住所、氏名、意見を書いて、直接、郵送、FAX、メールいずれかの方法で議会事務局(市役所3階93番窓口)へ。
FAX：(526) 6369 メール：gikai@city.tachikawa.lg.jp

議長・副議長の主な公務



福島 正美
議長



大石 ふみお
副議長

- 11月13日 全国競輪主催地議会議長会 陳情行動
- 11月21日 東京都市議会議長会定例総会
- 12月 1日 令和7年度立川市技能功労者褒章式典
- 12月 7日 第11回 市民のための体験型防災フェア

※その他の公務については、立川市議会ホームページの議長公務日誌をご覧ください。

監査委員の活動



稲橋 ゆみ子

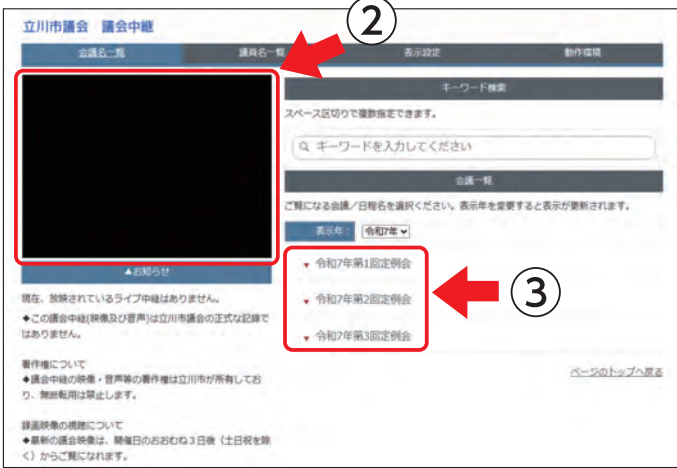
- 11月14日 令和7年度東京都市監査委員会第1回委員研修会
- 12月19日 令和7年度第2回定期監査結果委員協議
- 12月25日 令和7年度第2回定期監査結果講評
- 1月27日 令和7年度第3回定期監査備品検査

議会のインターネット中継をご存知ですか

年に4回行われる定例会や臨時会はライブ中継と録画配信をしています。傍聴したいけれどなかなか行けない、定例会や臨時会がどのような雰囲気なのか見てみたいという方は、まずは議会中継をご覧ください。立川市議会のホームページ、立川市議会の公式Xからインターネット中継のページへアクセスできます。



①市議会ホームページの「議会中継」をクリックします。



- ②定例会や臨時会が行われている時は、今の状況の中継で見ることができます。
- ③過去の定例会や臨時会をクリックすると、録画された動画を見ることができます。



定例会や臨時会のライブ中継がご覧になれる時は、立川市議会公式Xでも随時お知らせしています。